授業科目名		ギター製作講義 I	製作講義 I 授業形態 / 必·選 講義	必修		
ZANIA	学則上表記	ギター製作講義 I		年次	1年次	
授業時間	90分(1単位時間45分) 年間授業教		38回(76単位時間)	年間単位数	5	
科目設置コース		ギター製作総合コース/ギター製作コース			教員の 実務経験の有無	非該当
担当講師 実務経歴						

#### 授業概要

木工、塗装、組み立てといった製作のノウハウや、製作に必要な道具の仕立てや使い方、各種機械類を安全に使用する方法を学ぶ

#### 到達目標

ギター製作における加工手順や作業内容を理解する。

	授業計画・内容
【前期】	道具と刃物/機械加工
1~5回目	刃物の仕立て・大型機械加工・小型機械加工・工具の使用方法・木材加工
【前期】	ギター構造学
6~10回目	各部名称・ギターの分類・各パーツの役割について
【前期】	塗装 I
11~15回目	塗料の種類/役割・スプレーガンの構造/使い方・塗装工程
【前期】	組込 I
16~19回目	ビスの下穴について・ネックとボディの組み込みについて・最終調整
【後期】	道具と刃物/機械加工
20~24回目	ネック加工
【後期】 25~29回目	ギター構造学・デザインと製図 フレッティング計算
【後期】	塗装 I
30~34回目	セットネックの塗装方法・ウッドフィラーについて
【後期】	組込 I
35~38回目	各部パーツの取り付けについて、セットネックの組込手順について
評価方法	学期末に実施する試験点数、出席率、講師評価等の項目から総合的に評価する。 S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/C(60点以上)/D(60点未満)/E(未受講)の6段階評価。
備考	

授業科目名		ギター共通講義 I			講義	必修
	学則上表記	<b>学則上表記</b> ギター共通講義 I		年次	1年次	
授業時間	90分(1単位	立時間45分)	年間授業数	15回(30単位時間)	年間単位数	2
科目設置コース		ギター製作総合コー	-ス/ギター製作コース		教員の 実務経験の有無	非該当
担当講師 実務経歴						
			授業概要			
ター・ベースの基	よ礎知識を単元ごとに <b>当</b>	<b>≛</b> ぶ。				
			到達目標			
			到建日慄			
上を項目ごとに	細かく学び、楽器に対し	ての知識を深め、自	1分の作品製作に活か	す。		
			授業計画・内容			
【前期】 1~5回目	ギター配線学 I ホットとアース・PUの	) 原理・DIIの位相・可	亦ぜせ思の様生。タ	50.4d 十二十		
	71.71 = 7 7 1 00.	/床连100/证旧 时	変抵抗益の構造・合同	11 旅力法		
【前期】6~10回目	調整リペア I 弦張り・ネックの反り		<b>炎抵抗奋の伸迫 * 台</b> 目	化脉力法		
【前期】	調整リペアI	調整	<b>炎抵抗益の情垣・</b> 台目	化称刀法		
【前期】 6~10回目 【前期】	調整リペア I 弦張り・ネックの反り	調整	<b>炎抵抗益の構定・</b> 費E	化柳刀 法		
【前期】 6~10回目 【前期】	調整リペア I 弦張り・ネックの反り アンプエフェクター 基ギターケーブルにつ ギター配線学 I	調整 ら礎I いて		で・オリジナル配線方	去について	
【前期】 6~10回目 【前期】 11~15回目	調整リペア I 弦張り・ネックの反り アンプエフェクター 基ギターケーブルにつ ギター配線学 I	調整 ・			去について	
【前期】 6~10回目 【前期】 11~15回目 【後期】 16~20回目	調整リペア I 弦張り・ネックの反り アンプエフェクター基ギターケーブルにつ ギター配線学 I ハムバッキングPUの 調整リペア I フレット交換・ナット3 アンプエフェクター基	調整 礎 I いて o配線方法について・	・ジャズベ配線につい		去について	
[前期] 6~10回目 [前期] 11~15回目 [後期] 16~20回目 [後期] 21~25回目 [後期]	調整リペア I 弦張り・ネックの反り アンプエフェクター基ギターケーブルにつ ギター配線学 I ハムバッキングPUの 調整リペア I フレット交換・ナット3 アンプエフェクター基	調整 ・	・ジャズベ配線につい		去について	

授業科目名	ギター製作実習 I			授業形態 / 必・選	実習	必修
	学則上表記	ギター製	作実習 I	年次	1年	≅次
授業時間	90分(1単位	時間45分)	年間授業数	719回(719単位時間)	年間単位数	23
科目設置コース		ギター製作総合コー	ス/ギター製作コース		教員の 実務経験の有無	非該当
担当講師 実務経歴						
			授業概要			
木工、塗装、組み立	てといった製作のノウ	ハウや、製作に必要	な道具の仕立てや使	い方、各種機械類の	安全な使用法など、基	<b>基礎技術を学ぶ</b> 。
			到達目標			
上記基礎技術の修行	得。					
			授業計画·内容			
【前期】 1~355回目	本科目前に行われる 一作目デタッチャブル		論 I 」の内容を受けて	の実習。		
【後期】 356~719回目	本科目前に行われる 2作目セットネックモ		論 I 」の内容を受けて	の実習。		
評価方法	実習製作物の評価、 S(90点以上)/A(80点				の6段階評価。	

授業科目名		ギターリペア実習 I		授業形態 / 必・選	実習	必修
仅条件日右	学則上表記	学則上表記 ギターリペア実習 I		年次	1年次	
授業時間	90分(1単位)	立時間45分)	年間授業数	16回(31単位時間)	年間単位数	1
料目設置コース		ギター製作総合コー	-ス/ギター製作コース	•	教員の 実務経験の有無	非該当
担当講師 実務経歴						
			授業概要			
まざまなリペアの	場面で活用される基础	<b>夢技術を学ぶ。</b>				
			到達目標			
記の中で、特に	需要の多く必須とされ	るリペア技術の修得。				
			授業計画・内容			
【前期】 1~8回目	フレット交換 ・喰い切り加工・フ	レットを抜く・指板調		フレットを打つ・フレッ	ットエンドを削る ・フL	whすり合わt
						, ) i ) ) II 1/2 C
【前期】 9~16回目	ナット交換 ・ナットを抜く・ナッ	ト溝調整・ナット厚、巾	福加工 ・ナット高、弦	<b>講加工</b>		771 7 7 1170
	・ナットを抜く・ナッ ダボうち ・ビス穴の拡張・ダオ	ボの製作 1スクレー/	パーを使用・2.紙やすり	」を使用・3.サンダー使		
9~16回目 【後期】	・ナットを抜く・ナッ ダボうち ・ビス穴の拡張・ダオ	ボの製作 1スクレー/		」を使用・3.サンダー使		
9~16回目 【後期】	・ナットを抜く・ナッ ダボうち ・ビス穴の拡張・ダオ	ボの製作 1スクレー/	パーを使用・2.紙やすり	」を使用・3.サンダー使		
9~16回目 【後期】	・ナットを抜く・ナッ ダボうち ・ビス穴の拡張・ダオ	ボの製作 1スクレー/	パーを使用・2.紙やすり	」を使用・3.サンダー使		
9~16回目 【後期】	・ナットを抜く・ナッ ダボうち ・ビス穴の拡張・ダオ	ボの製作 1スクレー/	パーを使用・2.紙やすり	」を使用・3.サンダー使		
9~16回目 【後期】	・ナットを抜く・ナッ ダボうち ・ビス穴の拡張・ダオ	ボの製作 1スクレー/	パーを使用・2.紙やすり	」を使用・3.サンダー使		

備考